

公共施設 導入事例

川崎市役所様

EVを庁舎の電源として活用する取組み

導入場所

神奈川県川崎市 幸区役所日吉出張所

稼働環境

eLINK(1台)、MINICAB-MiEV(1台)

用途

① 停電時における非常用電源

※非常用電源としての活用を想定した職員による実証実験も実施

② 平常時のピークカット

eLINKにあらかじめ設定した時刻にEVからの充放電を行い、ピーク時の使用電力を抑制

eLINKの主な機能

- 停電時は分電盤で系統から切離し、EVから電気機器に電力供給
- 設定した時刻に充電・放電を行う予約運転
- タッチパネルでの認証コード入力により、
公用車両と来訪車の車両を識別、公用車両のみ放電可に設定

